

令和 8 年度沖縄国際物流拠点産業集積地域内施設指定管理者制度運用委員会
におけるモニタリングの検証結果について（令和 7 年度実績分）

1. 施設名：沖縄国際物流拠点産業集積地域うるま地区内賃貸工場及びうるま地区内企業立地サポートセンター
2. 開催日時：令和 8 年 7 月 31 日（金）午後 2 時から午後 3 時まで
3. 開催方法：対面（県庁 14 階商工労働部会議室）及び Web 会議アプリケーション「Zoom」を使用した Web 会議
4. 出席者：委員 6 人中 5 人出席
（会長）沖縄国際大学 経済学部教授 島袋 伊津子
（委員）浦添商工会議所 中小企業部部長 新垣 直美
（委員）双日ロイヤルインフライトケイタリング株式会社 沖縄工場長 金澤 広之
（委員）I-PEX 株式会社 沖縄イノベーションセンター主任 金ヶ江 優太
（委員）MRO Japan 株式会社 事業推進部総務課長 井口 秀策
（事務局）商工労働部企業立地推進課
（指定管理者）株式会社沖縄ダイケン
5. 検証事項：沖縄国際物流拠点産業集積地域うるま地区内賃貸工場及びうるま地区内企業立地サポートセンター（令和 7 年度実績）に係るモニタリングの実施結果
6. 検証内容
（1）モニタリングは適正に行われているか。
（2）指定管理者に対する県の指導・助言は適切に行われているか。
（3）利用者アンケートや苦情に対する指定管理者や県の対応は適切に行われているか。
7. 検証方法
（1）事務局によるモニタリングの実施結果の報告
（2）委員からの質疑・意見
8. 検証結果
・沖縄国際物流拠点産業集積地域うるま地区内賃貸工場及びうるま地区内企業立地サポートセンターのモニタリングは適正に行われ、指定管理者に対する県の指導・助言、利用者アンケートや苦情に対する指定管理者及び県の対応は概ね適切に行われている。

9. 主な質疑・意見

(委員)	修繕の対応が遅いとの意見に対し、指定管理者と県はどのように連携しているか。
(事務局)	指定管理者から県へ修繕箇所の状況や入居企業の操業への影響等について随時報告・相談を行い、人命や安全に関わるもの、法令上対応が必要なもの、操業への影響が大きいものなどを踏まえ、対応の優先順位を指定管理者と相談しながら修繕を進めている。 また、県が実施する修繕の手続や進捗状況についても指定管理者と情報共有し、必要に応じて入居企業へ説明するなど、連携して対応している。
(委員)	今後老朽化が進んでいきますので、修繕のオペレーションなど短いスパンで対応できるようにしていただきたい。

10. 会議の公開状況：公開